

児童朝会 校長の話 2月13日

先週の持久走大会では、みんな最後まで全力を出して走りきり、素晴らしかったです。

さて、今日は先生たちが研究発表会を行います。それで台東区内の先生や東京都内の先生たちが、200人くらい浅草小学校にいらっしやると思います。皆さんは5時間目の授業を見ていただきます。

先生たちは毎日の授業の中で、皆さんに「こんなことを頑張っって欲しいなあ」と思って指導をしています。一つは「自分から進んで勉強する」です。自分から進んで考えたり分からないときは調べたり、自分からまとめたり。もう一つは「友だちと力を合わせて勉強する」です。一人で勉強しているよりも友だちと一緒に勉強すると、新しい発見があったり、更によく分かったり、勉強が深まります。この二つのことが浅草小学校の皆さんはとてもよくできます。アンケートの結果からそのことがよく分かるので紹介します。

まず、「友だちの話を最後まで聞いている」と答えた人がとても多くてほとんどの皆さんがよくできています。それから「相手が分かるようにゆっくり話す」は、昨年と比べてたくさんの方ができるようになりました。相手を意識して、しっかり聞いたり話したりしていることが分かります。

友だちの話を  
さいごまで  
きいている

相手が  
わかるように  
ゆっくりはなす

次に、友だちとどのように一緒に学んでいるかですが、「意見が違ったときに質問している」と答えた人が、これは東京都の調査で、他の学校より飛び抜けて多いです。そしてこれは6年生がやった全国の調査の結果ですが、「自分とちがう意見について考えることは楽しい」と答えた人が全国の他の学校より飛び抜けて多いです。さらに「自分や友だちの考えを

意見が  
ちがったとき  
しつもん

自分とちがう意見  
かんがえるのは  
たのしい

生かして整理している」と答えた人が、昨年度とくらべてとても多くなりました。友だちの

意見をよく考えて、自分の学習に生かして勉強し、友だちと一緒に学ぶことを楽しく感じていることが分かります。

**自分や友だちの  
かんがえを  
生かしてせいり**

そして「できるようにならない時は、学習の仕方を工夫している」と答えた人も東京都の中で他の学校より飛び抜けて多いです。自分で学習の仕方を工夫して変えていくと言うのはとても素晴らしいことです。

**できるように  
ならないときは  
学習の仕方を工夫**

このように、皆さんは毎日一生懸命勉強することで、素晴らしい力がたくさんついています。今日の5時間目は、いつも通りその素晴らしい力を発揮して、たくさんの先生に見ていただきましょう。